

バーチャルで、試作・評価・検証を大幅にスピードアップ!

VRプロトタイピング

Virtual Reality Prototyping



POINT

01

アジャイル設計・
開発による
期間短縮・費用低減

POINT

02

リアリティのある
空間を複数名で
共有しながら
評価できる

POINT

03

評価データの
効率的な
収集・解析の実現

こんな困ったありませんか？

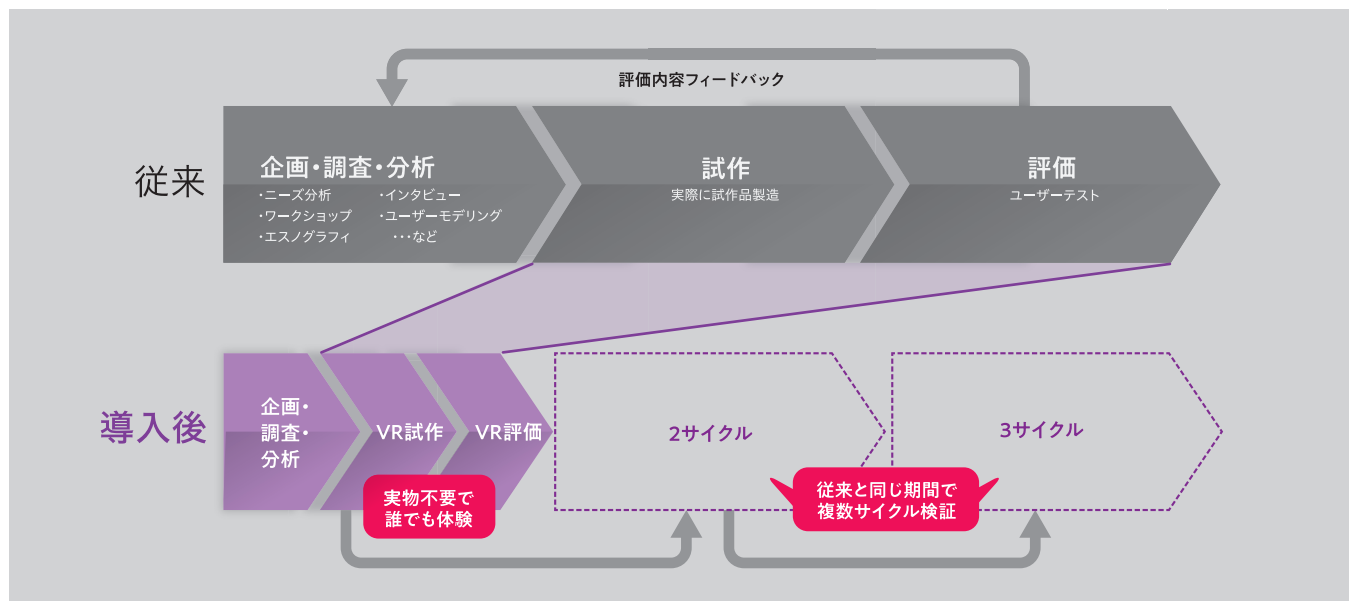
新製品を開発したいけど
期間も費用も足りない

同一条件で
複数パターン検証したい

人間の挙動や
感覚を数値化したい

アジャイル設計・開発による期間短縮・費用低減

VR上で試作から評価まで実施できるため、従来と比較して短期間・低コストで開発をおこなうことができます。



リアリティのある空間を複数名で共有しながら評価できる

継ぎ目のない包み込むような空間で、実験効果*を払しょく。まるでその場にいるような感覚で評価ができます。また、同時に複数名での体験・評価も可能です。

*実験室が被験者に与える心理的な影響



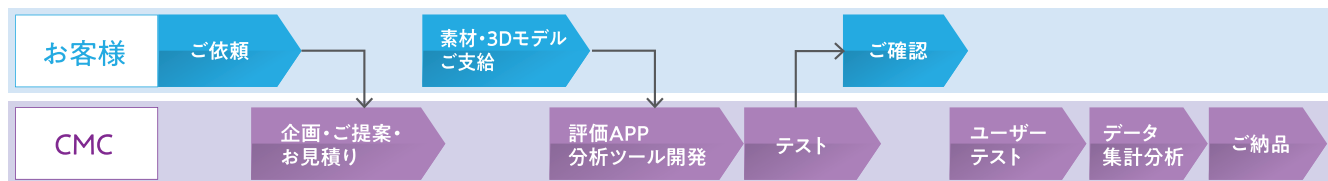
再現性向上のため、
振動をプラスすることも可能

評価データの効率的な収集・解析の実現

VRを活用することで、製品や周辺環境のデータと人間の行動や感覚のデータを同時に収集することができます。



DEVELOPMENT FLOW 開発の流れ



問い合わせ先

CMC GROUP



株式会社 シイエム・シイ

〒460-0021 愛知県名古屋市中区平和一丁目1番19号
TEL:052-322-3351 / FAX:052-322-9548
URL:<http://www.cmc.co.jp/>

●本紙に掲載の製品仕様は予告なく変更する場合があります。●掲載内容は弊社による独自の調査から得た結果であり、確実性を保証するものではありません。●本紙に掲載されている社名等は、弊社または各社の商標および登録商標です。
(2018.04)